

2026 年度(総合型選抜)AO 選抜入学試験

デザイン・アート学部「総合評価方式(ポートフォリオ型)」入学試験概要

*デザイン・アート学部は、2026 年 4 月に向けて設置届出予定です。内容は予定であり、変更することがあります。

*本内容は概要であり、変更が生じる可能性があります。出願にあたっては必ず入学試験要項を確認してください。

1. 募集人数・選考スケジュール

募集人数	35 名
出願期間	2025 年 10 月 17 日(金)～10 月 24 日(金)
第 1 次選考日	書類選考のため、個別試験は実施しません。
第 1 次選考合格発表	2025 年 11 月 21 日(金)
第 2 次選考日	2025 年 11 月 30 日(日)
第 2 次選考合格発表日	2025 年 12 月 10 日(水)
第 1 次入学手続期間	2025 年 12 月 10 日(水)～12 月 24 日(水)
第 2 次入学手続期間	2026 年 3 月 9 日(月)～3 月 18 日(水)

2. 本入学試験の特徴

入学試験の特徴	取り組んだ活動のコンセプトやプロセス、自身の役割などを「ポートフォリオ」※を通じて表現していただきます。「エントリーシート」を含む書類選考や「ポートフォリオ」の内容、面接での質疑応答を通じてアドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。 ※ポートフォリオとは、デザイン、アートなどの制作活動や作品のみならず、探究学習や部活動、自主的な活動を含めた幅広い活動の実績について資料をまとめ、表現されたものを指します。
---------	---

3. 出願資格・要件

出願資格	2026 年 3 月 31 日までに、以下の①～③のいずれかに該当する者。なお、①～③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2026 年 3 月 31 日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。 ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業した者 ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の 3 年次を修了した者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者 オ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者 カ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者で、18 歳に達するもの キ 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達するもの
------	--

出願要件	成績、履修要件等による出願要件の設定の予定はありません。
併願	本入学試験は専願(受験の際、立命館大学のみを志願すること)ではありません。また、(総合型選抜)AO選抜入学試験デザイン・アート学部「総合評価方式(視覚表現型1期/2期)」との併願は可能です。ただし、本学他学部の(総合型選抜)AO選抜入学試験を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、(総合型選抜)AO選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

4. 出願手続～選考の流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。出願にはオンライン出願システム「TAO(The Admissions Office)」(URL:<https://admissions-office.net/portal>)を使用する予定です。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する。
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類の「エントリーシート」および「ポートフォリオ」を提出(入力)する。
③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う。
④ 郵送が必要な書類※を提出する。
⑤ オンライン出願システムにて、出願を完了する。
⑥ 第1次選考の合否を、第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムで確認する。
⑦ 【第1次選考合格者のみ】第2次選考の入学検定料を所定の期間内に支払う。
⑧ 第2次選考日に指定の場所に来校して、第2次選考に臨む。

※ 郵送が必要な出願書類は、日本の高等学校等出身者は「調査書」、海外の学校等出身者は「成績証明書、卒業(見込)証明書」です。

5. 選考方法

選考方法 (2段階選抜)	第1次選考:「書類選考(「エントリーシート」「調査書」等)」および「ポートフォリオ」の総合評価 第2次選考:「面接」
書類選考	「エントリーシート」について デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学以降の将来ビジョンについて800字～1,000字程度で記述してください。
ポートフォリオ	本入学試験でのポートフォリオは、美術・デザインなどの制作活動や作品のみならず、探究学習や部活動、その他の学校での活動、学校以外の自主的な活動、他者との活動など幅広い活動の実績をまとめて表現するものを目指します。 ポートフォリオの作成にあたっては、制作時期や活動時期(活動時期は問わない)を明記するだけでなく、その制作物の制作や活動を行うに至った動機や着眼点、制作や活動における課題や工夫したこと、最終的な成果や自己評価、その成果によって得られた新たな視点、受賞等をした場合は受賞歴などを記載してください。また、活動がグループや他者との活動の場合、自分が担った役割を上記のポートフォリオ内に明記してください。 ポートフォリオは、オンライン出願システムにアップロードして提出できるようにする予定です。 ポートフォリオのデータ形式は PDF、容量は 20MB まで、提出できるファイル数は1つとする予定です。なお、ポートフォリオ内にリンク等を設定し、外部のコンテンツ(Web サイト、動画等)を閲覧できる状態になっている場合でも、その外部コンテンツは評価対象外とします。
面接	第2次選考の面接は、「ポートフォリオ」および「エントリーシート」等の出願書類をもとに行います。面接では、「エントリーシート」に記載された本学部への志望動機や入学後の学修計画や将来のビジョンを確認する予定です。また、「ポートフォリオ」の制作活動や活動実績に繋がった動機や、成果物の完成や実績を挙げるに至った過程や課題への対応、どのようなビジョンを持っていたのか、等について質疑応答を行う予定です。

以上

2026年度(総合型選抜)AO選抜入学試験

デザイン・アート学部「総合評価方式(視覚表現型1期 / 2期)」入学試験概要

*デザイン・アート学部は、2026年4月に向けて設置届出予定です。内容は予定であり、変更することがあります。

*本内容は概要であり、変更が生じる可能性があります。出願にあたっては必ず入学試験要項を確認してください。

1. 募集人数・選考スケジュール

	視覚表現型1期	視覚表現型2期
募集人数	10名	20名
出願期間	2025年10月1日(水)～10月8日(水)	2025年11月13日(木)～11月20日(木)
選考日	2025年11月2日(日)	2025年12月14日(日)
合格発表日	2025年11月17日(月)	2025年12月22日(月)
第1次入学手続期間	2025年11月17日(月)～12月2日(火)	2025年12月22日(月)～2026年1月15日(木)
第2次入学手続期間	2026年3月9日(月)～3月18日(水)	2026年3月9日(月)～3月18日(水)

2. 本入学試験の特徴

入学試験の特徴	構想力を重視の総合型選抜と位置づけており、面接時に「視覚表現」※を持参していただきます。エントリーシート等の出願書類の内容と、当日持参する視覚表現に関する質疑応答を含めた面接を通じて、アドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。 ※視覚表現とは、スケッチ、イラスト、写真、図、表など(いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問わない)の視覚に訴える表現をさします。
---------	---

3. 出願資格・要件

出願資格	2026年3月31日までに、以下の①～③のいずれかに該当する者。なお、①～③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2026年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。 ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業した者 ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者 オ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者 カ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者で、18歳に達するもの キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達するもの
------	---

出願要件	成績、履修要件等による出願要件の設定の予定はありません。
併願	本入学試験は専願(受験の際、立命館大学のみを志願すること)ではありません。また、(総合型選抜)AO選抜入学試験デザイン・アート学部「総合評価方式(ポートフォリオ型)」との併願は可能です。ただし、本学他学部の(総合型選抜)AO選抜入学試験を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、(総合型選抜)AO選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

4. 出願手続～選考の流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。出願にはオンライン出願システム「TAO(The Admissions Office)」(URL:<https://admissions-office.net/portal>)を使用する予定です。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する。
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類の「エントリーシート」を提出(入力)する。
③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う。
④ 郵送※が必要な出願書類を提出する。
⑤ オンライン出願システムにて、出願を完了する。
⑥ 選考日に「視覚表現」を持参し、選考に臨む。

※ 郵送が必要な出願書類は、日本の高等学校等出身者は「調査書」、海外の学校等出身者は「成績証明書、卒業(見込)証明書」です。

5. 選考方法

選考方法	「書類選考(「エントリーシート」「調査書」等)」、「視覚表現」、「面接」による総合評価(1段階選抜)
書類選考	<p>「エントリーシート」について</p> <p><1></p> <p>高校 3年間で取り組んだ活動について、その具体的な内容と、活動のプロセスと成果、得られた視点や知見などについて、800字～1,000字程度で記述してください。</p> <p>高校3か年で取り組んだ活動は、学業、部活動など、広く学校外の活動、自分のみの活動でも他者との活動でも問題ありません。また、他者との活動での成果については、出願者本人の貢献度(団体の成果や結果向上につながった出願者本人の活動や団体内での役割)を具体的に明記してください。</p> <p><2></p> <p>デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジョンについて800字～1,000字程度で記述してください。</p>
視覚表現	<p>本学が示す設問テーマ(以下の視覚表現テーマ概要を参照)に基づき、A3 判用紙 1枚に、スケッチ、イラスト、写真、図表などで作成してください(いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問いません)。</p> <p>「視覚表現」は面接時に、持参(原本 1部 + コピー 3部)してください。</p> <p>視覚表現のテーマ概要</p> <p>日常の中で「あたりまえ」とされている価値観、社会のしきみなどを見つめ直し、その意味や前提を問い合わせ直すようなテーマを出題します。</p> <p>そこで、自分なりの問題意識や気づきを出発点に、身のまわりの事象に対して新たな見方や提案を構想し、思考のプロセスを視覚的に表現する力を求めます。</p> <p>答えがひとつに定まるものではありません。大切なのは、何を考え、どのようにその過程を見るかたちにしたのかという点です。完成度そのものではなく、考えの流れや気づきを、見る人に伝わるように工夫することを重視します。</p>
面接	上記「視覚表現」を持参(原本 1部 + コピー 3部)し、その「視覚表現」に関する質疑応答や、エントリーシートに基づいた質疑応答を行い、アドミッション・ポリシーの適合性するかを審査します。

以上